

# 2011連合平和行動が始まる!



6月23日(木)~25日(土)の「2011平和オキナワ集会」に引き続き、7月24日(日)に長崎電気ビル1階大ホール(長崎市城山町)で「万灯作成」を行い、7月30日(土)には「平和の泉清掃」(平和公園)を行い、「2011連合長崎平和行動」が本格的にスタートしました。この2つの行事は連合青年・女性委員会を中心

に行われますが、連合長崎の平和行動に欠かせない行事として長年定着し、平和への願いをこめて組合員が参加しています。

「万灯作成」は、8月9日(火)19:00から、原爆殉難者慰霊奉賛会、城山連合自治会、市民団体と平和の願いをこめて、浦上川に流す万灯を作成するものです。作成

和気あいあいと万灯作成



万灯作成 参加者の皆さん



日(7月24日)には、深堀譲治様から被爆体験をお聞きする学習会を開催し、参加された93名の組合員・家族の皆さんが1時間、熱心に聞き入っていました。

学習会終了後、参加した皆さんは、和気あいあいと楽しみながら600個の万灯を作成しました。

また、「平和の泉清掃」は平和祈念式典会場の噴水がある泉を年1回「原爆の日」を中心に全国から訪れる参拝者が気持ちよく訪れていただくための活動で、清掃日(7月31日)は組合員・家族の皆さん約100

名参加しタワシやデッキブラシで、平和の泉の1年分の汚れを落としました。

万灯作成・平和の泉清掃、両日とも夏の暑い日差しの中、参加いただいた組合員、家族の皆さん、大変お疲れ様でした。

今後、広島・長崎と続く、連合長崎の平和行動に構成組織・組合員の皆さんの積極的な参加をお願いします。「核兵器廃絶」を被爆地、長崎・広島から世界に向けて、声高らかに発信していきましょう。

### 《2011連合長崎平和行動》

行事名	時間・場所等
平和キャラバン隊	8月3日(水) 県庁玄関前(12:20) 長崎市役所西側広場(12:40) →広島へ
平和行動IN広島	8月4日(木)～6日(土) 広島大会出席・ピースウォーク・平和の鐘打鐘式
平和行動IN長崎	8月7日(日) 核兵器廃絶2011平和ナガサキ大会(15:30～ 県立総合体育館)
	8月8日(月) ピースウォーク(9:30～ 原爆落下中心地公園・平和公園)
	8月8日(月) 平和シンポジウムIN長崎(14:00～ 原爆資料館ホール)
	8月9日(火) 平和祈念式典(10:40～ 平和公園・長崎市主催)
	8月9日(火) 万灯流し(19:00～ 浦上川・陸上競技場)

## 県と労働局に就職差別撤廃要請!

部落解放共闘長崎県民会議(議長:小石 隆連合長崎会長)は、7月28日(木)長崎県(人権・同和对策課)と長崎労働局に対し、未だにあとを絶たない就職差別の実態があるとして、九プロ統一行動として就職差別撤廃への対策の強化について要請を行いました。

また、8月1日(月)には長崎県経営者協会にも要請書を提出します。

### 【長崎県・長崎労働局への要請内容】

1. 公正採用選考を徹底するため、「統一応募用紙」「厚労省の参考様式に準じた応募用紙」の使用および「職業安定法第5条の4」「労働大臣指針(労働省告示第141号)」を広く周知徹底すること。特に、戸籍謄(抄)本をはじめとする関係書類の提出や面接時における質問での違反が無いよう徹底すると共に実態を把握すること。



長崎県へ提出

2. 新規学卒者以外の求職者に対して、就職差別撤廃の研修会や資料の配布等、啓発活動を強化すると共に、面接終了後に聞き取り調査を行う等、面接時における質問違反の一掃に向けた取り

組みを強化すること。

3. 就職差別撤廃の周知にあたっては、通年的な取り組みにとどまることなく、就職差別撤廃強調月間を設け、関係行政機関や関係団体等と連携しながら各種啓発活動を実施すること。

### 【長崎県経営者協会への要請内容】

1. 公正採用選考を徹底するため、「統一応募用紙」「厚労省の参考様式に準じた応募用紙」の使用および「職業安定法第5条の4」「労働大臣指針(労働省告示第141号)」を会員に周知徹底すること。特に、戸籍謄(抄)本をはじめとする関係書類の提出や面接時における質問での違反が無いよう徹底すると共に実態を把握すること。
2. 就職差別撤廃の周知にあたっては、通年的な取り組みにとどまることなく、就職差別撤廃強調月間を設け、各種啓発活動を実施すること。また、国および県が実施する研修会へ積極的に参加するよう、会員に周知徹底を行うこと。



長崎労働局へ提出

# 連合長崎ボランティアレポート VOL.3

## 「東日本大震災」復興支援ボランティア活動の取り組み

### 【連合長崎第5班】

派遣期間：7月10日(日)～7月16日(土)

派遣場所：岩手県住田ベースキャンプ

派遣者：楠田 栄治(基幹労連)

7月11日～15日までの5日間、岩手県の陸前高田市でボランティア活動をさせていただきました。

毎日のように地震があり、東北でも気温が高く、また、暑い時間帯での作業でしたので、大変でありました。

作業を行うには、毎日、最初に必ずボランティアセンターに行き、作業場所と内容を聞いて、作業に必要なスコップや一輪車などの道具を、借用してから、現地での活動になります。

私が行った作業は、総勢16名で、重機で大きな瓦礫を撤去したあとの、土に埋まった田んぼの場所での、瓦礫撤去でありました。

少し土を掘ると、瓦、衣類、写真、ガラス、日用品などが出てきて、身元がわかる物については、ボランティアセンターに届けました。



陸前高田市災害ボランティアセンター

梅雨時期に、雨があまり降らなかったこともあり、ぬかるんでいる所は、少なかったのですが、ヘド口のような臭いと、ハエが異常発生していたので、作業は難航しましたが、抜群のチームワークで、乗り切ることが出来ました。

作業後は、必ずボランティアセンターへ行き、道具の返却をしたあと、手の消毒とうがいをして、班長が作業報告をして、1日の活動が終了します。

作業現場では、地元の方と話をすることは、ありませんでしたが、連合岩手の事務局長が、ベースキャンプ地に来られて、ボランティア活動のお礼と災害当時の話を聞く事が出来ました。

内容は、本人が駆け足で非難している時に目にした光景で、車が人を次々と跳ねて逃げる姿や、建物の屋上に残り残された方が津波で流され



瓦礫の山



整然と並べられる作業用道具

ているのを目撃したが、二次災害も考えられ、どうすることも出来なかった事など、報道ではされていない当時の状況を話して頂き、私も、津波の恐怖と被災地の方の心境は知る事が出来ました。

津波の被害を受けた陸前高田市を含む海岸線の地域は、現在でも手が付かない所もあると聞き、復興までかなりの年月を要すると思いますが、人が力を合わせれば、必ず町は蘇ります。ただ、一日も早い復興の為に、支援やボランティアを継続していく必要があると思います。私も短期間の活動でしたが、今後も、出来る限りの支援を行いたいと思います。



田んぼの瓦礫を撤去



ボランティア作業の打ち合わせ



住田ベースキャンプ  
(旧五葉小学校)

### 【連合長崎第6班】

派遣期間：7月17日(日)～7月23日(土)

派遣場所：岩手県住田ベースキャンプ

派遣者：田中 五郎(全水道)

今年54歳になる私ですが、被災地で何かできる活動はないのか、また、被災状況を直接触れてみたいと考え災害ボランティアに参加することを決意しました。

日々のボランティア活動の合間に、大船渡で被災した自らの避難体験の話を聞くことが出来ました。

また、地元のおじいちゃんが、堤防倒壊や自宅が湾内に2日間浮いていた話をされた後、7月24日に叙勲を受けるけれども、それよりもボランティアの皆さんが復旧作業に来てくれたことが、何よりも嬉しいと語って下さいました。

厳しい復旧作業の中、その言葉を聞いて、この歳で災害復旧に少しでも役に立てたことを誇りに思います。今回の体験をこれからの生活の励みにしたいと思います。

## 2011写真教室

# 大村市で開催!

毎年恒例の写真教室を下記のとおり開催します。

本年は県央地区ということで大村市での開催を企画しました。

実際に写真を撮り、講師からの講評などを受けながら、半日、写真談義を行います。講師はお馴染みの郡山貴三先生です。ぜひ構成組織の広報担当や写真クラブの方などの技術向上のお役にたてればと存じます。

なお、詳細については各構成組織・地協にお問い合わせください。

たくさんの方の参加をお待ちしています。

日 時：2011年9月10日(土)10:00~15:00

場 所：大村市勤労者センター(大村市西三城町9-1)

内 容：①写真撮影の基本とテクニック

②写真撮影の実技

③広報写真の注意点 など



## 2011人権フィールドワーク開催!

部落解放共闘長崎県民会議(議長 連合長崎小石隆会長)では、未だにあとを絶たない差別事象や就職差別など人権意識をさらに高めるための学習が重要だと考え、例年実施しています「人権フィールドワーク」を今年度も下記のとおり開催いたします。

今回は、大村市でフィールドワークを行い、キリシタンの迫害の歴史等を学習したいと思います。

ご家族同伴も結構です。多数の参加をお待ちしています。なお、詳細は各構成組織または、連合長崎各地協にお尋ねください。

日 時：2011年10月1日(土) 9:00~13:00

コース：長崎営業所出発(9:00)→シーハット大村出発(9:50)→大村市内(バスで移動)→シーハット大村着(12:00)→長崎営業所着(13:00)

定 員：40名

参加費：無 料

## 第10回フォトコンテスト募集中

毎年恒例のフォトコンテストも第10回目を迎えました。募集期間は8月31日(当日消印有効)までとなっています。多数の応募をお待ちしています。

なお詳細は各構成組織または連合長崎各地協にお尋ねください。